

## 令和8年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 103

千葉県立一宮商業高等学校 全日制的課程 商業・情報処理科

### 1 期待する生徒像

人物に優れ、本校を志望する動機及び理由が明確で、学業に熱心に取り組む意思があり、次のア、イのいずれかの要件を十分に満たす者

ア 学校生活全般にわたり、真面目に取り組み、上位の資格取得等にチャレンジする意欲があること。

イ 部活動等において積極的に取り組み、優れた実績又は素質を有し、入学後もその活動を継続する意思があること。

### 2 選抜資料

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 学力検査   | 5教科の学力検査の得点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| (2) 調査書    | 中学校の校長から送付された調査書                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (3) 学校設定検査 | 学校が定めた次の検査の結果                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 自己表現       | 次の(ア)、(イ)のいずれかを、出願時に志願者が選択<br>(ア) 口頭による自己表現<br>日本語による自己アピール(2分)及びそれに関する質疑<br>実施形態：個人で発表 検査時間：4分程度<br>(イ) 実技による自己表現<br>実施形態：個人またはグループで発表<br>次の実技のうち1つを選択<br>・剣道(男女)・柔道(男女)・野球(男)・卓球(男女)<br>・ソフトテニス(男女)・バスケットボール(男女)<br>・サッカー(男)・バレーボール(男女)・バドミントン(男女)<br>・吹奏楽(男女)・珠算(男女)・簿記(男女)<br>・ワープロ(男女)・情報(男女)<br>検査時間：15分程度(種目により異なる) |

### 3 評価項目及び評価基準

#### (1) 学力検査〔500点満点〕

| 評価項目       | 評価基準                          |
|------------|-------------------------------|
| ア 5教科の得点合計 | 5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。 |
| イ 個々の教科の得点 | 0点の教科がある場合は、審議の対象とする。         |

#### (2) 調査書〔160点満点〕

アの数値に、エについて加点(上限25点)したものを調査書の得点とする。

| 評価項目                    | 評価基準                                                               |
|-------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| ア 教科の学習の記録              | 各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。<br>評定1または未評価の教科のある場合は、審議の対象とする。 |
| イ 特別活動の記録、部活動等の記録及び特記事項 | 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については25点を上限として加点する。  |

#### (3) 学校設定検査(自己表現)〔50点満点〕

次のア、イについて、それぞれ2名の評価者が、3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(非常に優れている)、b(優れている)、c(標準)、d(やや問題がある)、e(問題がある)の5段階で評価する。

(ア)については、aを5点、bを4点、cを3点、dを2点、eを1点、(イ)、(ウ)については、aを10点、bを7点、cを5点、dを3点、eを1点とし、2名の評価者の評価(各25点満点)を合計し、得点化する。評価eが1つ以上ある場合は、審議の対象とする。

#### ア 口頭による自己表現

| 評価項目      | 評価基準                                                            |
|-----------|-----------------------------------------------------------------|
| (ア) 意欲・態度 | 発表に積極性があり、意欲を持って取り組んでいる。<br>基本的な礼儀作法を身に付け、身だしなみ等が整えられている。       |
| (イ) 表現力   | 明瞭かつ正しい言葉遣いで話している。<br>自分の思いや考えをわかりやすく工夫して話している。                 |
| (ウ) 内容    | 中学校で取り組んだことや本校を志望する理由などが明確である。<br>また、発表内容が自らの体験等に基づいており、説得力がある。 |

#### イ 実技による自己表現

| 評価項目      | 評価基準                                                      |
|-----------|-----------------------------------------------------------|
| (ア) 意欲・態度 | 発表に積極性があり、意欲を持って取り組んでいる。<br>基本的な礼儀作法を身につけ、身だしなみ等が整えられている。 |
| (イ) 基礎的技能 | 当該種目に関する基礎的な能力を身に付けている。                                   |
| (ウ) 専門的技能 | 当該種目に関する専門的な能力を身に付けている。                                   |

### 4 選抜方法

#### 選抜の方法

ア 「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（自己表現）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、次のパーセントまでを入学許可候補者とする。

(ア) 受検者数が募集人員以内のときは、受検者数の80パーセント

(イ) 受検者数が募集人員を超えるときは、募集人員の80パーセント

<ア：総得点の満点の内訳>

| 学力検査の得点 | 調査書の得点   |     | 学校設定検査の得点 | 総得点  |
|---------|----------|-----|-----------|------|
|         | 評定 (K=1) | 加点  | 自己表現      |      |
| 500点    | 135点     | 25点 | 50点       | 710点 |

イ 上記アで決まらなかった者については、「学力検査の得点」に、「調査書の得点」及び「学校設定検査（自己表現）の得点」に本校の定める係数（ $k_1=1$ 、 $k_2=2$ 、 $k_3=2$ 、 $k_4=1$ ）を乗じて算出した得点を加えた「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

<イ：総得点の満点の内訳>

| 学力検査の得点 | 調査書の得点      |                    | 学校設定検査の得点      | 総得点  |
|---------|-------------|--------------------|----------------|------|
|         | ( $k_4=1$ ) | 評定 (K=1、 $k_1=1$ ) | 加点 ( $k_2=2$ ) |      |
| 500点    | 135点        | 50点                | 100点           | 785点 |

※  $k_1$ ：アの「調査書の各教科の評定の全学年の合計値にKを乗じた数値」に乗じる係数

※  $k_2$ ：アの「調査書の記載事項の加点」に乗じる係数

※  $k_3$ ：アの「学校設定検査の得点」に乗じる係数

※  $k_4$ ：アの「学力検査の得点」に乗じる係数

### 5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面接を行う。